

「日高川町を良くする会」から寄贈されました

日高川町建設業協同組合の有志らでつくる「日高川町を良くする会」の北村哲夫代表から、町に快適トイレ、笠松地区にスクールバスの待合所が寄贈されました。



快適トイレ(平川地区の地蔵の鼻)



スクールバス待合所(笠松地区)

快適トイレは、春にチューリップや桜の名所として大勢のお客様で賑わう平川地区の通称「地蔵の鼻」に設置しました。待合所は、笠松地区の児童らが美山小学校への通学に利用するスクールバスの停留所(笠松バス停)で雨風をしのぐために作ったものです。

イタドリ農業体験ツアーが開催されました

令和6年6月、美山の耕作放棄地にてイタドリ農業体験ツアーが開催され、大阪・名古屋・和歌山市から15名が観光バスに乗って参加されました。

《耕作放棄地をイタドリ畑として開拓し、地域の宝に変えるプロジェクト》の第2弾で、昨年11月の耕運、畝立、マルチ張りに続き、今回は午前中は千本の苗を植えました。午後には場所を移動して、既にイタドリの植わっている畑の草引きを行いました。

10時30分から14時まで、巨杯働いていただいたお陰で、千本の苗は無事定植され、畑はみるみる雑草が消えました!!

山菜好きな参加者からは「山菜の中でイタドリがいちばん美味しい」とのお声も聞かれました。

日高川町生活研究グループ美山支部では、ごんちゃん漬けの材料となるイタドリを、これからも育成していきます。



熱中症警戒アラート発表時は徹底した予防行動で熱中症を予防しましょう



熱中症とは

暑い環境で体温の調整ができなくなった状態をいいます。めまいや吐き気・頭痛・失神等様々な症状を来し、人の健康にかかる重大な被害が生じてしまう疾患ですが、予防行動を行えば防ぐことができます。

今年から熱中症警戒アラートは熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境になると予想される日の前日夕方または、当日早朝に都道府県毎にテレビや防災無線などを通じて発表されます。

徹底した予防行動とは

◎エアコンを適切に使いましょ

昼夜問わずエアコン等を使用して、温度調整をしましょう。

◎熱中症のリスクの高い方に声かけしましょう

高齢者・子ども・持病のある方・肥満の方・障害をお持ちの方等は熱中症になりやすい方々です。これらの熱中症のリスクが高い方には、身近な方から、夜間を含むエアコンの使用やこまめな水分・塩分補給等行うように声をかけましょう。

◎普段以上に「熱中症予防行動」を実践しましょう

のどが乾く前に、こまめに水分・塩分を補給しましょう。(一日あたり1.2リットルが目安) 涼しい服装にしましょう。

◎外出はできるだけ控え、暑さを避けましょ

熱中症を予防するためには、暑さを避けることが最も重要です。不要不急の外出はできるだけ避けましょ。

◎外での運動は中止や延期にしましょ

身の回りの暑さ指数(WBGT)に応じて屋外やエアコン等が設置されていない屋内での運動は原則中止や延期しましょ。

◎暑さ指数(WBGT)を確認しましょ

環境省熱中症予防情報サイト：
<https://www.wbgt.env.go.jp/>



お問合せ 保健福祉課 ☎22-9041

—お忘れなくご利用ください— スマイルアッププラス 応援商品券

○利用期限：令和6年8月31日(土)まで
(※9月1日以降はご利用いただけません)



お問合せ 日高川町商工会 ☎23-3434
企画政策課 ☎22-2041

児童扶養手当・特別児童扶養手当 の認定を受けている方へ 8月中に現況届の提出を!

現在、児童扶養手当・特別児童扶養手当の認定を受けている方は、毎年8月に現況届を提出しなければなりません。現況届は、前年の所得状況などを確認するもので、提出がない場合は手当が受けられない可能性があります。忘れずに手続きをしてください。



お問合せ 住民課 ☎22-1701